

ふくし岩手ニュース



「マザーテレサ展・講演会」成功裡のうちに終了!



2月18日～20日、来場者が途切れることのなかった「マザーテレサ展・講演会」は、盛岡市中央公民館を会場に開催され、予想を超える多くの市民が訪れ、マザーテレサの「愛と奉仕の生き方」に触れ、真剣なまなざしと心ゆさぶられるような様子に実行委員一同は感動の3日間を過ごすことが出来ました。

ふくし岩手・千葉健一代表の呼びかけにより実行委員会を作り、約20名の方々が前日の準備作業を行いました。まったく無駄のない整然とした動きで協力しあい、数時間で展示会場を整えることが出来ました。

今なお世界各地で紛争が絶えず、貧困による飢餓に苦しむ何億人もの人々や地球上の全ての人々の幸せを願いつつ生きている私たちは、改めてマザーテレサの生前の偉業を学び、考える機会になったのではないかと、イベントを通してその意義を強く感じる事ができました。

3日目の講演会は、講師に佐々木良博弁護士先生をお招きし「平和・共生社会実現のために」を演題にご講演を拝聴させていただきました。

イベント会場は、マザーテレサの愛に包まれているような空間となり、3日間の写真展は約450名、講演会では約250名の方に訪れていただき、多数の方にアンケートにご協力をいただきました。

無償の愛。愛は与えるもの。家庭での愛の実践。テレサの業績に感動。全国で開催して。再度企画を。もっと長期間に。高校生の歌声に心洗われた等々のコメントをたくさん寄せていただきました。

今回開催するに当たり、多くのマスコミや各種団体の後援のお陰もあり、予想以上の反響がありましたことをうれしく思います。特に、ピュアハート協会様から特別にお借りした写真とその添え書きにより、とても説得力のある展示物になりました。食い入るように足を止めて見入る姿や語り合う姿は美しくもありました。その思いをアンケートに寄せられ、そのメッセージは実行委員の大きな喜びとなりました。

マザーテレサの精神から学び、小さなことの実践を続けることが、貧困と飢餓を救い世界平和にもつながる。そんな思いを抱く人が一人でも増えてほしいと心から願わずにはいられません。マザーテレサに心から感謝を捧げます。



「マザーテレサ展・講演会」感動した言葉—アンケートから(一部)—

- ♥愛は家庭から始まります。 ♥どれだけたくさんのかををしたかではなく、どれほどの心を込めたかです。
- ♥家族を愛しなさい。平和を求めなさい。 ♥無関心ではいけないこと。心を込めて行うこと。
- ♥一番大きな苦しみは、誰も側にいてくれない孤独な心です。 ♥愛・愛・愛の人です。

3月うたごえ喫茶へのご案内

昔なつかしい、うたごえの集い

とき 2016年3月13日(日) 14時~16時

場所 ケアガーデン高松公園内(旧競馬場)

会費 千円(飲物、菓子付) → P有

童謡唱歌・叙情歌、日本の名歌、
世界の名歌、昭和の青春歌謡、フォーク
ナツメロ・流行歌・歌謡曲・演歌等

主催 うたごえ喫茶実行委員会

共催 ふくし岩手・ハートピュア盛岡

問合せ先 千葉健一 ☎019-662-6672

皆様、お元気でしうか。
今月も歌声を開店します、
ご来店お待ちしております。

編集後記

79年にノーベル平和賞を受賞し、貧者救済に力を尽くしたマザーテレサは、9月4日、バチカンより聖人として認定されることになっているそうです。写真展を観た方からメールをいただきました。「被災地ボランティア活動に何度か行きました。マザーテレサの愛の生き方を尊敬しています。ふくし岩手の活動に賛同したので、何かお手伝いさせていただきたいと思っています。」というものでした。大きな勇気と元気をいただきました。台湾南部地震義援金募金を3日間行い、市民のご協力により2万円の浄財が集まり、関係窓口に届けました。心より感謝申し上げます。(事務局)